

医療事故情報収集等事業 第18回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：平成21年4月～6月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成21年			合計
		4月	5月	6月	
報告義務	報告件数	128	109	171	408
対象医療機関	報告医療機関数	120			
参加登録	報告件数	7	9	16	32
申請医療機関	報告医療機関数	22			
報告義務対象医療機関数		273	273	273	-
参加登録申請医療機関数		306	359	416	-

第18回報告書14～17頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成21年4月～6月	
	件数	%
指示出し	3	0.7
薬剤	16	3.9
輸血	2	0.5
治療処置	121	29.7
医療用具等	34	8.3
医療機器	7	1.7
ドレーン、チューブ類	26	6.4
歯科医療用具	1	0.2
検査	19	4.7
療養上の世話	150	36.8
その他	63	15.4
合計	408	100.0

第18回報告書24頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：平成21年1月～3月に発生した事例)

1) 参加登録医療機関：定点医療機関数 234 施設、定点外医療機関 903 施設

2) 報告件数 (第18回報告書49頁参照)

①総報告件数：54,584件 (報告医療機関数 324施設)

②分析対象：全般コード化情報 53,721件、記述情報 2,418件

2. 医療事故情報等分析作業の現況

本報告書より、従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げることとしました。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| (1) 化学療法に関連した医療事故 | 【第18回報告書 67～78頁参照】 |
| (2) その他の薬剤に関連した医療事故 | 【第18回報告書 79～105頁参照】 |
| (3) 人工呼吸器に関連した医療事故 | 【第18回報告書 106～115頁参照】 |
| (4) 電気メスなどに関連した医療事故 | 【第18回報告書 116～122頁参照】 |
| (5) 手術・処置部位の間違いに関連した医療事故 | 【第18回報告書 123～170頁参照】 |
| (6) 貯血式自己血輸血に関連した医療事故 | 【第18回報告書 171～173頁参照】 |
| (7) 全身麻酔におけるレミフェンタニル使用に関連した医療事故 | 【第18回報告書 174～177頁参照】 |

3. 再発・類似事例の発生状況 (第18回報告書178～190頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- | | | |
|--------------------------------|---------------|----------------------|
| (1) 「MRI検査室への磁性体(金属製品など)の持ち込み」 | (医療安全情報No.10) | 【第18回報告書 180～182頁参照】 |
| (2) 「誤った患者への輸血」 | (医療安全情報No.11) | 【第18回報告書 183～184頁参照】 |
| (3) 「伝達されなかった指示変更」 | (医療安全情報No.20) | 【第18回報告書 185～187頁参照】 |
| (4) 「口頭指示による薬剤量間違い」 | (医療安全情報No.27) | 【第18回報告書 188～189頁参照】 |
| (5) 共有すべき医療事故情報「禁忌食品の配膳間違い」 | (第15回報告書) | 【第18回報告書 190頁参照】 |

*詳細につきましては、第18回報告書及び本財団のホームページ (<http://www.med-safe.jp>) をご覧ください。